

問題 02-06 AD180163 IP210113 □□□□

株式会社の最高意思決定機関はどれか

- ア 株主総会 イ 経営会議 ウ 常務会 エ 取締役会

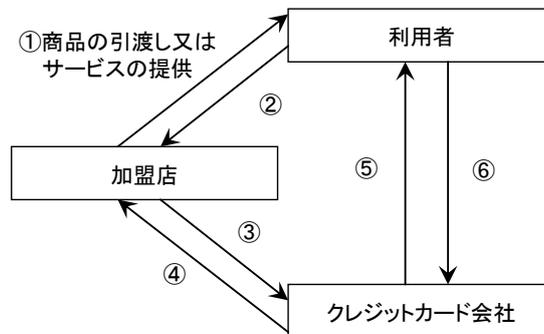
問題 02-07 IP210119 □□□□

コアコンピタンス経営を説明したものはどれか。

- ア 競合企業に対して優位に立つために、既に事業を確立している他社の経営資源を獲得する。
イ 事業の組合せの最適化を図り、それぞれの事業を単独で運営する場合よりも大きな効果が得られるようにする。
ウ 他社にまねのできない独自のノウハウや技術などに経営資源を集中し、競争優位を確立する。
エ 他社のベストプラクティス（優れた事例）を参考にして、現状の業務プロセスを抜本的に改善・改革する。

問題 02-08 IP210121 □□□□

図は、クレジットカードを利用した取引を表す。⑤に該当する行為はどれか。ここで、①～⑥は取引の順序を表している。



- ア 売上代金の請求（売上票又は売上データの送付）
イ クレジットカードの提示及び売上票へのサイン
ウ 利用代金の支払
エ 利用代金の請求（利用代金明細書の送付）

問題 02-09 IP210122 □□□□

経営理念を説明したものはどれか。

- ア 企業が活動する際に指針となる基本的な考え方であり、企業の存在意義や価値観などを示したもの
イ 企業が競争優位性を構築するために活用する資源であり、一般的に人・物・金・情報で分類されるもの
ウ 企業の将来の方向を示したビジョンを具現化するための意思決定計画であり、長期・中期・短期の別に策定されるもの
エ 企業の持つ個性、固有の企業らしさのことで社風とも呼ばれ、長年の企業活動の中で生み出され定着してきたもの

問題 02-10 IP220126 □□□□

インターネット上での通信販売が図の手順で行われるとき、特段の取決めがない場合、取引が成立する時点はどれか。

- イ 自社では工場をもたずに製品の企画を行い、ほかの企業に生産委託する企業形態のこと
- ウ 製品の企画から製造、販売までの機能を垂直統合した製造小売業のこと
- エ 製品の設計、試作、製造を一括して生産受託するサービスのこと

問題 02-16 IP210209 □□□□

2人又はそれ以上の上司から指揮命令を受けるが、プロジェクトの目的別管理と職能部門の職能的責任との調和を図る組織構造はどれか。

- ア 事業部制組織
- イ 社内ベンチャ組織
- ウ 職能別組織
- エ マトリックス組織

問題 02-17 IP220116 □□□□

企業の経営に関する信念や価値観を社員や顧客、社会に対して示すものとして最も適切なものはどれか。

- ア 経営課題
- イ 経営計画
- ウ 経営戦略
- エ 経営理念

問題 02-18 IP220206 □□□□

ワークフローシステムの活用事例として、最も適切なものはどれか。

- ア 機器を購入するに当たり、申請書類の起案からりん議決済に至るまでの一連の流れをネットワーク上で行う。
- イ 資材調達、生産、販売、物流などの情報を一貫して連携することで、無駄な在庫を削減する。
- ウ 自社と得意先との間で、見積書や注文書などの商取引の情報をネットワーク経由で相互にやり取りする。
- エ 自動車工場の生産ラインにおいて、自工程の生産状況に合わせて、必要な部品を必要なだけ前工程から調達する。

問題 02-19 IP220220 □□□□

ベンダに対して行う検収を説明したものはどれか。

- ア ベンダから取り寄せた見積書を確認し、それに基づいて注文を行うこと
- イ ベンダからの納品物が要求した仕様どおりであるかの確認を行うこと
- ウ ベンダに対して、システム提案の検討依頼を行うこと
- エ ベンダに対して、情報収集のための情報提供依頼を行うこと

問題 02-20 IP220101 □□□□

他社が開発した先進的な技術と、高い研究開発能力をもった人材を、自社固有の経営資源として取り込むことが可能な戦略はどれか。

- ア M&A
- イ R&D
- ウ アライアンス
- エ 技術提携

問題 02-21 IP220117 □□□□

TOBの説明として、適切なものはどれか。

- ア 買付け価格と期間を公表し、不特定多数の株主から株式を買い集めること
- イ 株式の所有を通じて、他企業を支配またはコントロールすること
- ウ 企業が自ら発行した株式を市場の時価で買い入れること

エ 企業の経営陣が自社株の買取りを実施し、企業の所有権を取得すること

問題 02-22 IP220205

□□□□

PC やサーバ、ネットワークなどの情報通信機器の省エネや資源の有効利用だけでなく、それらの機器を利用することによって社会の省エネを推進し、環境を保護していくという考え方はどれか。

ア エコファーム

イ 環境アセスメント

ウ グリーン IT

エ ゼロエミッション

問題 02-23 IP220211

□□□□

本部が契約した加盟店に対して、営業権や商標の使用権、出店や運営のノウハウを提供し、その見返りとして加盟店からロイヤルティを徴収するという関係を有した小売業態はどれか。

ア アウトレットストア

イ アンテナショップ

ウ フランチャイズチェーン

エ ボランティアチェーン

問題 02-24 IP220217

□□□□

経営戦略に基づいた情報システム戦略の策定とその実現に直接の責任を持つ役職はどれか。

ア CCO

イ CFO

ウ CIO

エ COO

問題 02-25 IP220222

□□□□

CSR の説明として、最も適切なものはどれか。

ア 企業が他者の経営の仕方や業務プロセスを分析し、優れた点を学び、取り入れようとする手法

イ 企業活動において経済的成長だけでなく、環境や社会からの要請に対し、責任を果たすことが、企業価値の向上につながるという考え方

ウ 企業の経営者がもつ権力が正しく行使されるように経営者を牽制する制度

エ 他社がまねできない自社ならではの価値を提供する技術やスキルなど、企業の中核となる能力

問題 02-26 IP230108

□□□□

経営管理の仕組みの一つである PDCA の C によって把握できるものとして、最も適切なものはどれか。

ア 自社が目指す中長期のありたい姿

イ 自社の技術ロードマップを構成する技術要素

ウ 自社の経営計画の実行状況

エ 自社の経営を取り巻く外部環境の分析結果

問題 02-27 IP230113

□□□□

それぞれの企業が保有する経営資源を補完することを目的とした、企業間での事業の連携、提携や協調行動を表すものはどれか。

ア M&A (Merger & Acquisition)

イ アウトソーシング

ウ アライアンス

エ 事業ポートフォリオマネジメント

問題 02-28 IP230201

□□□□

情報システム部員の技術スキル習得に関する施策のうち、OJT に該当するものはどれか。

- ア 参画しているプロジェクトにおいて、モデル化のスキルを習得するため、一部の業務プロセスのモデル化を担当した。
- イ 数年後のキャリアや将来像を描き、そのために必要となるスキルの洗い出しや習得のための計画を自主的に策定した。
- ウ セキュリティに関するスキルを習得するため、専門性の高い社外のセミナーに参加した。
- エ 本年度の業務目標の一つとして、今後必要なスキルの習得を通信教育によって行うことを、上司と合意した。

問題 02-29 IP230202

□□□□

CIO の役割として、最も適切なものはどれか。

- ア 客観的な立場から、自社の業務に問題がないか、IT の統制が有効に機能しているかなどを監査する。
- イ 経営戦略を実現するための情報戦略の立案及び実施を主導する。
- ウ 経営戦略を実現するための人事制度を構築し、勤務の実態を把握するなど管理・運営全般を掌握する。
- エ 自社の資金効率の向上、及び財務会計の正確性を維持する。

問題 02-30 IP230222

□□□□

顧客に価値をもたらす、企業にとって競争優位の源泉となる、競合他社には模倣されにくいスキルや技術を指すものはどれか。

- | | |
|---------------|------------|
| ア アカウンタビリティ | イ コアコンピタンス |
| ウ コーポレートガバナンス | エ パーソナルスキル |